

令和2年度 学校経営方針

＜目指す学校像＞

一人一人が輝き 心豊かに たくましく成長できる学校

- ＜一人一人が輝き＞ 児童一人一人が所属感・自己有用感を味わいながら努力している学校
＜心豊かに＞ 児童同士、児童と教師・保護者・地域の方々の心が通い合う学校
＜たくましく＞ 社会の変化に対応できる「生きる力」をはぐくむ学校

1 学校教育目標 一体を鍛える 頭を鍛える 心を鍛えるー

- (1) 明るい子 (体)：健康でたくましい子ども
- (2) がんばる子 (知)：進んで学ぶ子ども
- (3) やさしい子 (徳)：相手の身になって行動する子ども
- (4) のぞみつづける子 (夢)：夢を持ち、かなえようと努力する子ども

2 経営の方針

学校、家庭、地域との連携を図り、教職員が総力を発揮して、児童一人一人が輝き、心豊かに、たくましく成長できる学校づくりに努める。

- (1) 教育活動全体を通じて、児童理解に立脚した「児童第一主義」の教育を貫く。
- (2) 全教職員の創意と知恵を活かしながら、学校教育目標の具現化に努める。
- (3) 児童一人一人が自分の良さに気づき、他者と認め合える教育活動を展開する。
- (4) 家庭、地域との連携を深め、「地域に根差した開かれた学校づくり」「特色ある学校づくり」に努める。
- (5) 幼保小、小小、小中の連携を強化し、児童が自己実現できる環境の整備に努める。

3 目指す教師像 ー子どもたちとともに歩み伸びる教員ー

- (1) 児童一人一人の意欲を引き出し、可能性を伸ばす教師
- (2) 豊かな人間性を持ち、児童一人一人の心に寄り添う教師
- (3) 使命感と情熱を持ち、学び続ける教師
- (4) 自己研鑽に努め、児童や保護者・地域から信頼される教師

4 目指す児童像 ー素直で元気、一生懸命取り組む、知・徳・体のバランスのとれた子ー

- (1) 「明るく、笑顔で、元気良く」あいさつができる子
- (2) 健康に気を配り、自ら心身をきたえる子
- (3) 目標を持ち、根気強く最後までがんばる子
- (4) 自ら課題を持ち、進んで学ぶ子
- (5) お互いに認め合い、協力し合える子

5 目指す家庭・地域像 ー信頼関係で結ばれている家庭・地域ー

- (1) 温かい家庭・地域
- (2) 子どもに手本を示せる親
- (3) 社会性・倫理観を子どもたちに教えられる親
- (4) 子どもを見守り育てる地域